○…搭載　＊…オプション

コンピュータ教室

機能名	機能詳細				エディション SR	HV	ST	LT
ランチャー	電源制御	スリープ、シャットダウン、再起動、ログオフ			○	○	○	○
	一般アプリケーションの登録 / 起動							
	最近使ったファイルの表示							
	個人・グループフォルダ表示							
	教材リンク	情報モラル教材「CoCoral（ここらる）」（遠鉄システムサービス株式会社）※1、2						
		キーボード演習「キーボー島アドベンチャー」（スズキ教育ソフト株式会社）						
		「学習者用デジタル教材」（東京書籍株式会社）※1						
		プログラミング体験「プログラミン」（文部科学省）						
		「Yahoo!きっず学習」Webサイト（ヤフー株式会社）						
操作パネル	かんたん、標準、拡張の3種類				○	○	○	○
	操作ガイダンス	吹き出し表示						
	操作パネルの自動起動							
出席	表示名、ログオン名、リスト選択名、学習者入力名（自由）				○	○	○	○
	遅刻確認							
メッセージ送信	教員から学習者へメッセージ送信				○	○	○	○
確認	学習者が利用しているアプリケーションを文字情報で確認				○	○	○	○
	できましたボタン							
ソフトウェア起動	アプリケーションの起動				○	○	○	○
	Webページ閲覧							
画面	教員画面	送信	静止画面	全画面	○	○	○	○
			動作画面	全画面、Window表示（縮小、スポット）				
			ビデオ	全画面、Window表示	○	○	＊	＊
			メディアファイル	全画面、Window表示				
	学習者画面	受信	動作画面	全画面、Window表示（縮小、スポット）	○	○	○	○
			静止画面	複数画面表示対応				
		送信	受信中の動作画面	全画面、Window表示（縮小、スポット）				
	マーキング	フリーハンド、テキスト入力、図形入力						
教員機複数ディスプレイ表示※3	最大3台のディスプレイを教員機に接続して利用				○	○	○	○

※1　別途購入が必要です。
※2　CoCoral（ここらる）Vol.1（LINE版）、Vol.2（ゲーム編）に対応しています。
※3　グラフィックカードが別途必要です。詳細は55ページを参照してください。

機能名	機能詳細			エディション SR	HV	ST	LT
動画編集	動画切り出し			○	○	○	○
	静止画保存						
タイマー	カウントアップ / カウントダウン	サークル表示		○	○	○	○
		バー表示					
		アラーム設定					
	ストップウォッチ	スタート / ストップ					
動画比較	比較	静止画ファイルの比較		○	○	○	○
		動画ファイルの比較					
		インターバル撮影ファイルの比較					
	位置調整	重ね合わせ位置	移動 / 回転 / 拡大 / 順番				
		再生開始位置	ダイヤル調整				
		位置調整の保存					
	再生時の調整	再生速度の変更					
		個別再生					
		再生開始位置への復帰					
教材準備	教材登録			○	○	○	○
	スライドショー表示						
画面撮り	範囲選択してコピー			○	○	○	○
	範囲選択して保存						
	矩形・楕円						
教材（ファイル単位、フォルダ単位）	配付、再配付			○	○	○	○
	回収、再回収						
	削除						
電源	電源ON / OFF、ログオン、ログオフ、再起動			○	○	○	○
	強制モード（電源OFF、ログオフ、再起動）						
ディスプレイ制御	電源制御、ロック機能連動、パネルスイッチロック、一括エコ設定、ブルーライト低減			○	○	○	○
マクロ	定義した手順で動作			○	○	○	○
ロック（キーボード、マウス）	任意ロック			○	○	○	○
	タイマーロック						
	学校種によるロックイメージ						

○…搭載　＊…オプション

機能名	機能詳細		エディション			
			SR	HV	ST	LT
プリンタ制御	重複印刷の禁止、プリンタの一時停止、印刷待ちデータの削除		○	○	○	○
	プリンタの状態確認					
赤外線リモコン	教員機の機能をリモコン操作		○	○	＊	＊
	Windows操作、PowerPoint対応					
	周辺機器操作					
タブレットリモコン	教員機の機能を実行		＊	＊	＊	＊
	学習者画面の確認					
	発表支援	学習者が発表する画面を一斉送信				
インターネット関連	お気に入り編集		○	○	○	○
	Webブラウザ利用制限					
	指定URLの閲覧制限 / 許可	指定対象URL入力 / ファイルインポート				
	書き込み制限					
	かんたんWebページ閲覧					
LEDワンタッチキー（M / L）	教員機の機能を実行		○	＊	＊	＊
	機能ボタンの割り付け設定					
	発表支援	学習者が発表する画面を一斉送信				
	LEDによる状態表示					
キーボード・マウス転送	単体操作、一斉操作、画面位置合わせ、静止画巡回表示		○	○	○	○
情報モラル・ 疑似体験ツール（スマホ）	メール	メールの送信 / 受信	○	○	○	○
		事例メール（スパムメール・チェーンメールなど）の送信				
		メールのモニタリング				
	Web	占いサイト体験				
		書き込み内容のモニタリング				
	デザイン	色設定、機種設定、スマートフォン設定				
	絵文字入力					
	スマートフォンの拡大表示					
	モデル授業用ツール					
	研修用準備ツール	研修用ユーザの追加 / 削除、メールデータの初期化				
発表ノート	編集	ページ入れ替え	○	○	○	○
		ペン、蛍光ペン				

機能名	機能詳細			エディション			
				SR	HV	ST	LT
発表ノート	編集	フリーハンド、テキスト入力、図形入力、スタンプ		○	○	○	○
		手書き入力変換					
		素材貼付	マルチメディアファイル				
			スタンプ、アレイ図、時計				
			デスクトップからの取り込み				
			クリップボードからの取り込み				
		文字装飾	文字色、背景色、サイズ、縦書き				
		オブジェクト操作	グループ化、画像化、最前面・最背面移動、背景化、アンドゥ、リドゥ				
		背景	半透明表示				
		画像トリミング・動画切り出し					
	資料置き場	ノート、ページ、マルチメディアファイルの教材の共有					
	保存・読み込み	画像として保存					
		PDFとして保存					
		PowerPointファイルの読み込み					
	印刷	分割印刷					
	作品管理	フォルダ作成					
		ノートのフォルダ間移動					
	スライドショー	スライドショー時のマーキング					
	配付	ノート、ページの配付					
		配付のお知らせ表示					
		一斉 / 個別					
	提出	学習者からの提出					
		提出したノートの一覧表示、比較表示、絞り込み					
	回収	ノートの一斉回収					
		日付、名前、ノート名での絞り込み検索					
	履歴表示	提出、回収したノートを学習者ごとに比較表示					
	画像合成	複数の学習者のページを一枚に合成					
		合成後に学習者を特定	個別 / 複数				
		特定の学習者を強調表示	スライダ調整				
		合成結果を学習者へ配付					

○…搭載　＊…オプション

機能名	機能詳細					エディション			
						SR	HV	ST	LT
発表ノート	マッピング	カード	文字	キーボード入力		○	○	○	○
				手書き入力					
				サイズの自動調整					
			画像	ファイルの取り込み					
				トリミング					
				クリップボードからの取り込み					
			書式設定						
			背景設定						
			枠設定						
		接続線	実線、2重線、点線、矢印						
			循環接続						
		レイアウト	ページの自動拡張						
			カードの自動整列						
			カードをまとめて移動、重なり防止（自動回避）						
		文章アシスト	カードをツリー状に自動配置						
			つなぎ言葉の入力	フリーハンド					
				キーボード入力					
			カードとつなぎ言葉のグループ化						
	グループワーク	学習者によるグループ設定 / 切り替え							
		ノート、ページへの同時編集							
		編集保護、編集者表示							
		ノートの結合							
相互評価	評価フォルダ	作品の公開	教材作品・発表ノートからの公開			○	○	○	○
		作品の一覧表示							
		作品の選択	学習者による任意選択						
			教員からの指定						
	評価入力	付箋紙の貼り付け	色による段階評価						
			文字入力による評価						
			指し棒						

機能名	機能詳細			エディション			
				SR	HV	ST	LT
相互評価	評価確認	評価者、評価内容の確認		○	○	○	○
		学習者による確認	公開した作品				
		教員による確認	評価フォルダ内のすべての作品				
	評価設定	評価フォルダ・評価基準の設定					
アンケート	配付	選択（択一、複数）、自由入力		○	○	○	○
	回収						
	集計	円グラフ、棒グラフ					
小テスト	問題作成・配付	選択（択一、複数）、自由入力		○	○	○	○
		テスト用ファイル添付					
		配点、正答設定					
	採点・集計	正答率表示					
		採点結果集計表示、出力					
		採点結果配付					
自習アプリ	問題作成・出題	選択、並べ替え、漢字書き取り、計算、記述式		○	○	○	○
	学習履歴の確認	学習者による確認					
		教員による確認	学習者毎に確認				
			問題集毎に確認				
	問題の流し込み（更新）						
教室分割	学習者機の台数を自由に分割、複数の教員機で運用			○	○	○	○
音量	全学習者機同一設定、個別設定			○	○	○	○
制作過程確認	学習者の制作過程（画面）を保存、確認			○	○	○	○
サポート	専用のサポートホームページ			○	○	○	○

ユーザ情報

機能名	機能詳細	エディション			
		SR	HV	ST	LT
ユーザ情報登録 / 変更 / 削除	一括 / 個別	○	○	○	○
ドラッグ&ドロップによる登録・進級処理	学校で利用されている名簿（Excel形式）を使って一括登録・一括進級処理	○	○	○	○

○…搭載　＊…オプション

機能名	機能詳細	エディション			
		SR	HV	ST	LT
Active Directory連携	Active Directoryへ自動登録	○	○	○	ー
学年別辞書	辞書の学年別切り替え	○	○	○	ー
個人 / グループフォルダ	個人 / グループフォルダの自動生成 / 表示	○	○	○	○
	個人 / グループフォルダの管理				
	既存フォルダ（ネットワークドライブ）の登録 / アクセス				
	他の学習者フォルダ（個人フォルダ）の登録 / アクセス				
	個人フォルダへマイドキュメント・マイミュージック・マイピクチャを自動マッピング				
教員用フォルダ管理	教員専用ネットワークでのフォルダの作成 / 削除など （個人 / グループフォルダの複数サーバ運用）	○	○	○	○
本人登録	学習者本人が登録	○	○	○	ー
教員本人編集	教員本人がユーザ情報（名前・パスワードなど）を編集	○	○	○	○
パスワード変更	学習者のパスワードを一括変更	○	○	○	○
	学習者本人がパスワードを変更				
かんたんログオン	低学年向けログオン画面（Active Directory連携時は、Windows認証との連動も可）	○	○	○	○
ユーザ名表示	ログオンしているユーザ名（名前）の表示	○	○	○	○
情報モラルメッセージ	コンピュータ使用時のルール・メッセージ設定	○	○	○	○
	メッセージ表示				
	メッセージ表示履歴のレポート閲覧・出力				

校内ネットワーク

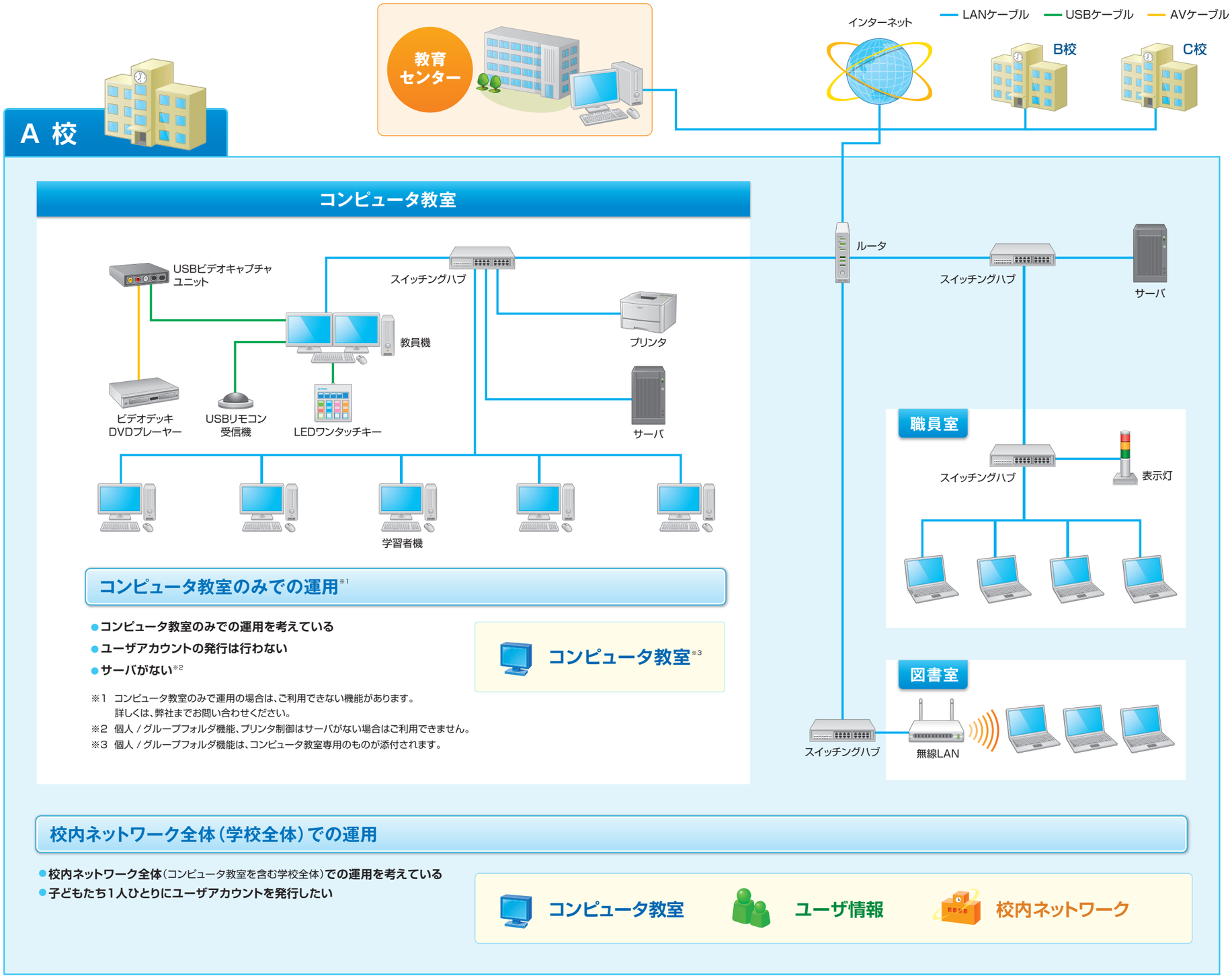
機能名	機能詳細		エディション			
			SR	HV	ST	LT
確認	校内ネットワーク上のコンピュータの状況を確認		○	○	○	○
制限※1	スタートメニュー、デスクトップ、システム、アプリケーション、ドライブ、インターネット		○	○	○	○
	指定URLの閲覧制限 / 許可	指定対象URL入力 / ファイルインポート				
	授業向け設定（エクスプローラのアイコン・文字サイズ調整など）					
	Windows ストア アプリのインストール制限					
	タイル画面の設定・編集					
画面	動作画面参照（リモート操作可能）		○	○	○	ー
	静止画面参照		○	○	○	○
	詳細リスト表示					

機能名	機能詳細		エディション			
			SR	HV	ST	LT
どこでも校内ネットワーク運用支援	校内ネットワーク上のどのコンピュータからでも操作		○	○	○	○
指定ソフトウェア起動検知	起動検知、強制終了		○	○	○	○
ソフトウェア起動	アプリケーションの起動		○	○	○	○
	Webページ閲覧					
電源	電源ON / OFF、ログオン、ログオフ、再起動		○	○	○	○
	強制モード（電源OFF、ログオフ、再起動）、時間指定					
キーボード・マウス転送	単体操作、一斉操作、画面位置合わせ、静止画巡回表示		○	○	○	○
Update支援	Sky製品のアップデート		○	○	○	○
	Windows Update支援					
校内お知らせ	メッセージ送信		○	○	○	＊
	HTML対応					
	日時指定表示					
放置端末検知	ログオンしたまま放置された端末のロック（キーボード、マウス）		○	○	○	＊
指定ファイル自動検索	指定した文字列を含むファイル名のファイル検索		○	○	○	＊
不許可端末共有フォルダ接続検知※2	許可されていないコンピュータの共有フォルダ接続を検知		○	○	○	＊
ログ	アプリケーション、プリンタ、IPアドレス・ユーザID、インターネット閲覧		○	○	○	＊
インターネット関連	匿名利用制限		○	○	○	＊
	お気に入りの転送					
復元	クライアント復元		＊	＊	＊	＊
ファイル安心	ファイル自動暗号化		○	＊	＊	＊
	暗号化ファイル自動復号					
	暗号化フォルダ作成（ユーザ情報管理連動）					
	暗号化ファイル利用許可USBメモリ作成					
作品ビューア	閲覧	閲覧するファイルの絞り込み	○	○	○	○
		プレビュー表示				
		スライドショー				
	配付・回収	ファイル、フォルダの配付 / 回収				
サポート	専用のサポートホームページ		○	○	○	○

※1　コンピュータ教室専用モードでも使えます。
※2　表示灯の点灯に対応しています。詳細は55ページを参照してください。

システム構成例（SRの場合）

それぞれ学校の環境に合わせた運用形態をご用意しました。



コンピュータ教室のみでの運用※1

- コンピュータ教室のみでの運用を考えている
- ユーザアカウントの発行は行わない
- サーバがない※2

コンピュータ教室※3

※1 コンピュータ教室のみで運用の場合は、ご利用できない機能があります。
詳しくは、弊社までお問い合わせください。
※2 個人 / グループフォルダ機能、プリンタ制御はサーバがない場合はご利用できません。
※3 個人 / グループフォルダ機能は、コンピュータ教室専用のものが添付されます。

校内ネットワーク全体（学校全体）での運用

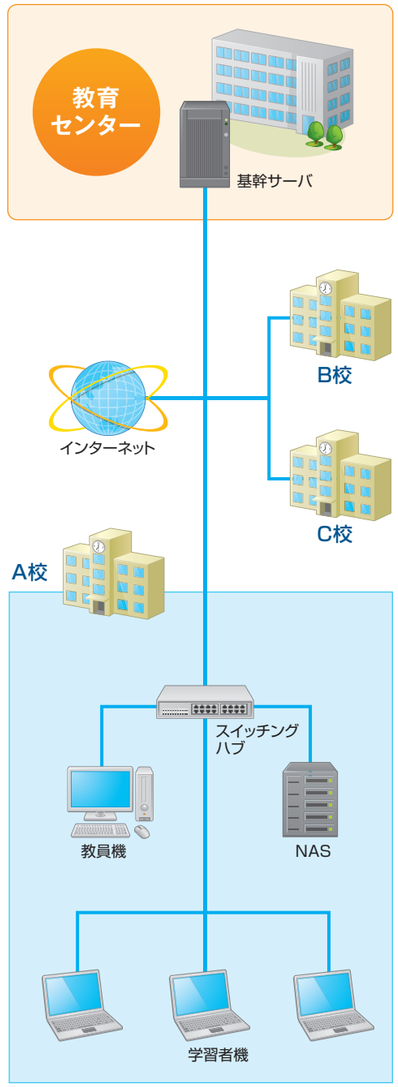
- 校内ネットワーク全体（コンピュータ教室を含む学校全体）での運用を考えている
- 子どもたち1人ひとりにユーザアカウントを発行したい

コンピュータ教室　ユーザ情報　校内ネットワーク

教育センターにサーバを設置し、各学校のサーバをNASで運用する場合

- センターに基幹サーバを配置
- 基幹サーバ1台で複数の学校に対応
- 学校側にNAS、教員機、学習者機を配置

※詳細につきましてはお問い合わせください。



動作環境

	学校サーバ※1、2	コンピュータ教室クライアント※2、3	校内ネットワーククライアント※2
対応コンピュータ※4	PC / AT互換機（OADG仕様）で、DVD対応ドライブが装備されていること		
CPU	Intel® Pentium® Processor 2GHz以上	Intel® Celeron® 560 2.13GHz以上※5 タブレット端末の場合は、Intel® Atom™ Z2760 1.80GHz以上	Intel® Celeron® 560 2.13GHz以上 タブレット端末の場合は、Intel® Atom™ Z2760 1.80GHz以上
メモリ	2GB以上	1GB以上※5、6 64bit版OSの場合は2GB以上	1GB以上※6 64bit版OSの場合は2GB以上
ハードディスク	空き容量10GB以上※7	空き容量1GB以上※8、9	空き容量500MB以上※8、9
OS※10	Windows Server 2008（32bit / 64bit※12） Standard※13 Windows Server 2008 R2 Standard※11、12、13 Windows Server 2012 Standard※12、13 Windows Server 2012 R2 Standard※11、12、13 Windows Server 2016 Standard※12、13	Windows 7（Professional / Enterprise / Ultimate） Windows 8.1（Pro / Enterprise）※14 Windows 10（Pro / Enterprise / Education）※14	Windows 7（Professional / Enterprise / Ultimate） Windows 8.1（with Bing※15 / Pro / Enterprise）※14、16 Windows 10（Home※15 / Pro / Enterprise / Education）※14、16 Windows Server 2008（32bit / 64bit※12）Standard※17、18 Windows Server 2008 R2 Standard※11、12、17 Windows Server 2012 Standard※17 Windows Server 2012 R2 Standard※11、12、17 Windows Server 2016 Standard※12、17
サービスパック （Service Packは、SPと表記しています。）	Windows Server 2008 SP2 Windows Server 2008 R2 SP1 Windows Server 2012 R2※19 Windows Server 2016※19	Windows 7 SP1 Windows 8.1※19 Windows 10※19	Windows 7 SP1 Windows 8.1※19 Windows 10※19 Windows Server 2008 SP2 Windows Server 2008 R2 SP1 Windows Server 2012 R2※19 Windows Server 2016※19
対応ブラウザ	Internet Explorer 9 / 10 / 11※20	Internet Explorer 11	Internet Explorer 9 / 10 / 11※20
ディスプレイ	1024×768 High Color（16bit）以上 / 1280×1024 以上※21、22、23		
ネットワーク※24	100BASE-TX / 1000BASE-T	100BASE-TX / 1000BASE-T IEEE（802.11a / g / n）	
DirectX	——	DirectX 9.0c以上	——
リモート電源ON	——	「Remote Power ON」「Wake on LAN」など ネットワーク経由で電源を入れられること	
リモート電源OFF	——	Windows上から正常に電源が切れること	
最大管理台数	——	150台※25	500台（コンピュータ教室内クライアントと 校内ネットワーククライアントの合計台数）※26
Webサーバ※27	Apache 2.4.27	——	——
CGI※27	PHP 5.6.31	——	——
データベース エンジン	SQL Server 2014 Express Edition SP2	——	——

※1　サーバ名、およびドメイン名には、英数字および「ー（ハイフン）」以外は使用しないでください。

※2　SKYMENU Proの各機能を使用するために必要なMicrosoft .NET Frameworkは、手動でインストールする必要があります。

※3　サーバのない環境では、コンピュータ教室のみの運用となります。

※4　「クライアント復元」がインストールされた端末を、Windows 8からWindows 8.1やWindows 10へアップグレードする場合、クライアント復元機能を再インストールする必要があります。

※5　「ビデオ送信」を使用する場合、教員機のCPUはIntel Core 2 Duo 2.93GHz以上、メモリは1.5GBを推奨します。

※6　「クライアント復元」を利用するには、Windows 7、Windows 8.1およびWindows 10の32bit版では1.5GB以上、64bit版では3GB以上のメモリが必要です。

※7　NTFSフォーマットの必要があります。また、RAID（1 or 5）構成などによる冗長化および、データのバックアップを強く推奨します。

※8　「クライアント復元」を使用する場合は、SKYMENU Proをインストール後、復元対象ドライブに20%以上の空き容量が必要です。

※9　SSD（Solid State Drive）にも対応しています。

※10　OSは日本語OSのみに対応します。Windows 7、Windows 8.1、Windows 10、Windows Server 2008は、64bit版にも対応しています。

※11　新規インストールのみ対応します。

※12　x64プロセッサの場合、Intel Xeon / Core / Pentium / Celeronファミリー、AMD Athlon / Opteronファミリーまたは互換性のあるプロセッサが必要となります。

※13　サーバソフトウェアをインストールする場合は、Microsoft .NET Framework 3.5 SP1およびMicrosoft .NET Framework 4.6、Microsoft .NET Framework 4.6の言語パックの手動インストールが必要です。また、Windows Server 2008の場合は、Windows PowerShell 2.0の手動インストールも必要です。

※14　ハイブリッドブート機能が有効な環境では、リモート電源ONは使用できません。

※15　Windows 8.1 with Bing、Windows 10 Homeはドメインに参加できないため、シングルサインオンや「Windows Update支援」など一部の機能が使用できません。また、Windows 10 Homeは「クライアント復元」に対応していません。

※16　「クライアント復元」のインストール時は、ハイブリッドブート機能が無効になります。

※17　「Windows Update支援」は非対応です。

※18　x64プロセッサの場合は、機能制限があります。

※19　最新のアップデート環境での動作を保証します。

※20　Internet Explorer 11は、対応OSがWindows 7、Windows 8.1、Windows 10、Windows Server 2008 R2、Windows Server 2012 R2およびWindows Server 2016となります。

※21　ワイドディスプレイにも対応しています。

※22　校内ネットワーククライアントで、「情報モラル・疑似体験ツール」の「管理ツール」を使用する場合は、1280×768以上の解像度を推奨します。

※23　校内ネットワーククライアントがタブレット端末の場合は、1280x768以上の解像度が必要です。

※24　HUBを使ったネットワークシステムの環境が必要です。

※25　無線LANの場合は、最大42台です（教員機は有線LANで接続してください）。

※26　管理台数が500台の場合は、Intel Xeon デュアルコア3GHz以上、メモリ2GB以上を推奨します。

※27　Apache、PHPは、SKYMENU Proのバージョンにより、記載とは異なるバージョンが必要になる場合があります。

動作環境

下記の機能をお使いの場合は、次の点にご注意ください。

ビデオ送信	サーバOSには、対応していません。
メディアファイル送信※1	必要に応じて、RealPlayer® SP 1.0.4以上、Windows Media Player 12以上のインストールが必要です。
教員機複数ディスプレイ表示	2台目、3台目のディスプレイを使用する場合は、Windowsのマルチディスプレイに完全に対応したグラフィックカードが必要です。
ディスプレイ制御	グラフィックカードおよび、グラフィックドライバがDDC/CIに対応しており、正常に動作する必要があります。
プリンタ制御	プリントサーバにスプールされた印刷ジョブを管理する機能です。 各端末にはプリントサーバで共有されたネットワークプリンタ(「Standard TCP/IP Port」使用)をインストールしてください。 ローカルプリンタの出力先をサーバに変更した場合や、プリンタメーカー独自のポートを使用する場合はお使いになれません。プリントサーバの対応OSは、Windows Server 2008以降のサーバOSです。
赤外線リモコン	教員機にUSBの空きポートが1つ必要です。
LEDワンタッチキー	教員機にUSBの空きポートが1つ必要です。タブレット端末には対応していません。デスクトップ型あるいはノート型コンピュータでご利用ください。
ユーザ情報管理	Windows Server 2008以降のサーバOSが必要です。
Active Directory連携	Windows Server 2008以降のサーバOS上のActive Directoryに対応しています。お客様の環境によってはActive Directoryを新規に構築していただかないと、この機能がご利用できない場合があります。
個人 / グループフォルダ	Windows Server 2008以降のサーバOSをファイルサーバとして設定する必要があります。 基幹サーバ以外をファイルサーバにする場合、スペックはCPUがIntel® Pentium® III 1GHz以上、メモリが512MB以上(Windows Server 2008 以降のサーバOSの場合はCPUがIntel® Pentium® 4 2GHz以上、メモリが2GB以上)が必要です。
Windows Update支援	Windows Server Update Services 3.0 SP2以降が必要です。 Internet ExplorerやWindows Media Playerなどのバージョンが統一されていない環境では、正しくWindows Updateが適用できない場合があります。SKYMENU Pro導入後にWindows Updateを行い、環境を統一してください。 Microsoft社より提供されるWindows Updateの機能を利用しており、仕様変更が行われた場合には、別途Webサイト(https://www.skymenu.net/)にて対応状況をご案内いたします。
クライアント復元	クライアント復元機能の動作要件と注意点について、詳細は、Webサイト(https://www.skymenu.net/)をご覧ください。 32bit版OSでは1.5GB以上、64bit版OSでは3GB以上のメモリが必要です。「クライアント復元」がインストールされた端末を、Windows 8からWindows 8.1やWindows 10へアップグレードする場合、クライアント復元機能を再インストールする必要があります。
投影	コンピュータ教室クライアントと同等以上の性能を持ったコンピュータが必要です。
表示灯点灯	パトライト社製パトライト(型番：PHN-3FBE1)に対応しています。
学年別辞書	インストールする場合は、IME 2007、IME 2010、IME 2012のいずれかがインストールされている必要があります。
校内ネットワーク運用支援	一部の機能を使用する際に、拡張保護モードを無効にする必要があります。Windows 8.1以降で使用する場合は、DPIを125%以下にする必要があります。
情報モラルメッセージ	一部の機能を使用する際に、拡張保護モードを無効にする必要があります。
教材リンク	キーボード演習「キーボー島アドベンチャー」など、教材によっては、Adobe® Flash® Playerをインストールする必要があります。

※1 Windows 8.1以降でMPEG2ファイルを送信する場合は、別途MPEG2コーデックのインストールが必要です。

●使用するOSごとにOSに関する制限事項があります。 ●Microsoft Officeをご使用の場合は、最新のサービスパックを適用してください。
●Internet Explorerの仕様が変更された場合は、インターネット関連機能をご利用いただくことができなくなる場合があります。

教育センターにサーバを設置、各学校のサーバをNASで運用する場合について(推奨品)

<最大同時接続台数については、ご使用のNASメーカー様へお問い合わせください。>

アイ・オー・データ機器社製 ：【Windows Storage Server 搭載モデル】HDL-Z6WLC2シリーズ、HDL-Z2WLC2シリーズ、HDL-Z4WLC2シリーズ、HDL-Z4WLCR2シリーズ、HDL-Z2WMC2シリーズ、HDL-Z4WMC2シリーズ、【オリジナルOSモデル】HDL-XRWシリーズ、HDL-XR2UWシリーズ、HDL-Hシリーズ
エレコム・ロジテック社製 ： LSV-5S4CW2シリーズ、LSV-5S4R1Wシリーズ、LSV-5S4CQWシリーズ、LSV-5S4RQWシリーズ、LSV-5S4CKWシリーズ、LSV-5S4CKSシリーズ、LSV-MS2VKWシリーズ
バッファロー社製 ：【Windows Storage Server 搭載モデル】WS5000N6シリーズ、WS5000N2シリーズ、【オリジナルOSモデル】TS5010シリーズ、TS3010シリーズ、TS5000シリーズ

シンクライアント対応について

ヴイエムウェア社製：VMware® Horizon View
ケー・シー・インターナショナル社製：銀河計画MZD
コンピュータエデュケーションシステム社製：Dynamic Boot
Citrix Systems社製：XenDesktop®
ソフト・オン・ネット ジャパン社製：AMS Z!BootOS
ネットブート社製：OSV
ワッセイ・ソフトウェア・テクノロジー社製：Phantosys 5LV

それぞれの最新バージョンに対応予定です。制限事項などがありますので、詳細は別途お問い合わせください。

「投影」の対応プロジェクタ

投影対応プロジェクタ	■制御 / 画面送信対応プロジェクタ NECディスプレイソリューションズ社製 ： NP-P420XJL、NP-P350WJL、NP3250J、NP2250J、NP1250J、NP3250WJ、NP-PA600XJL、NP-PA550WJL、NP-PA500UJL、NP-PA500XJL13ZL、NP-PA550WJL13ZL、NP-P451XJL、NP-P501XJL、NP-P401WJL、NP-P451WJL セイコーエプソン社製 ： EB-85、EB-826W、EB-825、EB-825VP、EB-900、EB-910W、EB-925、EB-1725、EB-1735W、EB-1760W、EB-1770W、EB-1775W、EB-1910、EB-1915、EB-1920W、EB-1925W、EB-G5350、EB-G5650W、EB-G5950、EB-G5750WU、EMP-1705、EMP-1715、EMP-1815、EMP-1825、EB-450W、EB-460、EB-455WT、EB-465T、EB-905、EB-915W、EB-1880、EB-430、EB-435W、EB-480、EB-485W、EB-480T、EB-485WT、EB-Z8150、EB-Z10000、EB-Z10005、EB-Z8350W、EB-Z8355W、EB-Z8450WU、EB-Z8455WU、EB-1410WT、EB-436WT、EB-426WT 最新情報については、別途Webサイト(https://www.skymenu.net/)をご確認ください。 ■制御対応プロジェクタ PJLink対応プロジェクタ (弊社は、現時点において、型番を明記させていただいているプロジェクタ以外については動作確認を行っておりません。規格上動作可能となっております。PJLinkの詳細については、Webサイト(http://pjlink.jbmia.or.jp/)をご参照ください。)

PJLink® 本ソフトウェアは、データプロジェクタを操作・管理するために社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会(JBMIA)で策定された業界統一規格「PJLink」に対応しています。

「ディスプレイ制御」の対応液晶ディスプレイ

ディスプレイ制御対応 液晶ディスプレイ	アイ・オー・データ機器社製 【17inchスタンダード】≪ブルーライト低減機能搭載≫LCD-AD173SESW、LCD-AD173SESB ≪ガラスフィルタ内蔵 ブルーライト低減機能搭載≫LCD-AD173SEW-P、LCD-AD173SESW-P 【18.5inchワイド】≪LEDバックライト搭載 ブルーライト低減機能搭載≫LCD-AD194ESW、LCD-AD194ESB 【19inchスタンダード】≪LEDバックライト搭載 ブルーライト低減機能搭載≫LCD-AD192SEDSW、LCD-AD192SEDSB 【20.7inchワイド】≪LEDバックライト搭載 フルHD対応 ブルーライト低減機能搭載 VDTモード搭載≫LCD-AD211ESW、LCD-AD211ESB、LCD-MF211ESW、LCD-MF211ESB 【21.5inchワイド】≪LEDバックライト搭載 フルHD対応 ブルーライト低減機能搭載≫LCD-AD222ESW、LCD-AD222ESB、LCD-MF223ESW、LCD-MF223ESB ≪LEDバックライト搭載 フルHD対応 ブルーライト低減機能搭載 VDTモード搭載≫LCD-MF224EDW、LCD-MF224EDB、LCD-AD223EDW、LCD-AD223EDB ≪LEDバックライト搭載 フルHD対応 ブルーライト低減機能搭載 VDTモード搭載 フリースタイルスタンド≫LCD-MF224EDW-F、LCD-MF224EDB-F ≪静電容量方式マルチタッチ対応 ブルーライト低減機能搭載 VDTモード搭載≫LCD-MF224FDB-T 【23.8inchワイド】≪LEDバックライト搭載 フルHD対応 ブルーライト低減機能 VDTモード搭載≫LCD-MF244EDSW、LCD-MF244EDSB、LCD-AD243EDSW、LCD-AD243EDSB ≪LEDバックライト搭載 フルHD対応 ブルーライト低減機能 VDTモード搭載 フリースタイルスタンド≫LCD-MF244EDSW-F、LCD-MF244EDSB-F ≪LEDバックライト搭載 フルHD対応 ブルーライト低減機能 VDTモード搭載 フリースタイルスタンド ジャイロセンサー搭載≫LCD-MF245EDW-F、LCD-MF245EDB-F 【27inchワイド】≪LEDバックライト搭載 フルHD対応 ブルーライト低減機能 VDTモード搭載≫LCD-MF272EDB ≪LEDバックライト搭載 フルHD対応 ブルーライト低減機能 VDTモード搭載 フリースタイルスタンド≫LCD-MF272EDB-F 対応機種の詳細と最新情報については、別途Webサイト（https://www.skymenu.net/）をご確認ください。

各機能で使用する機器について（推奨品）

ビデオキャプチャユニット	アイ・オー・データ機器社製:GV-USB2、GV-USB2/HQ
マルチディスプレイ	Windowsのマルチディスプレイに完全に対応したグラフィックカード（最大3画面まで対応可能）
表示灯	パトライト社製：PHN-3FBE1（指定）
無線LAN※1、2	バッファロー社製：WAPM-AG300N、WAPM-APG300N

※1 無線LANアクセスポイントのファームウェアは最新に更新されていることが必要です。 ※2 無線LANカードなどをお使いになる場合に、Windowsドメイン環境でお使いになるには、無線クライアントにWindows OS標準のSupplicantが必要です。

パブリッククラウド対応について

学校サーバは、Microsoft Azure Virtual Machines上での動作をサポートいたします。詳細は別途お問い合わせください。※1、2、3、4、5、6

※1 必要なインスタンスは、本書に記載のハードウェアスペックに準じます。詳細は53ページを参照してください。また、クライアント接続台数が同数であっても実際のシステムの負荷は大きく異なりますので、実際の負荷に合わせて適切なインスタンスをご選択してご利用ください。 ※2 オンプレミスでの運用と同様に学校サーバとクライアント間、およびクライアント同士が相互に通信できる必要があります。 ※3 パブリッククラウド利用時には、各クラウドサービス事業者が推奨する可用性の確保やデータバックアップの実施を強くお勧めいたします。 ※4 1つのVirtual Machines上で500ユーザまでご利用いただけます。 ※5 個人フォルダは、各学校に設置されたNASで動作検証をしています。 ※6 教育委員会や学校で定める情報セキュリティポリシーで、学校外にデータを保存することが認められているかなど、パブリッククラウドの利用に関する規定をご確認ください。

海外での利用について

SKYMENU Proは、日本国内における使用のみを前提として製造されております。外国にて使用すること、および、外国へ持ち出すことはできません。

SKYMENU Proを安全にご利用いただくために

セキュリティ・脆弱性への対応について

OSやソフトウェア製品を安全にご利用いただくためには、脆弱性への対応として、バージョンアップや修正プログラムの速やかな適用が重要となります。これは、SKYMENU Proも例外ではありません。

> 「ソフトウェアを導入する際には、その時点での最新版を使用することが適切な対応ですが、時間の経過とともに新たな脆弱性（ぜいじゃくせい）が発見されるため、情報管理担当者はソフトウェアを常に最新にする対応を行う必要があります。
> ソフトウェアの開発元やシステム機器メーカーから、ソフトウェアに対する更新プログラムが配布されることがあります。更新の内容には、ソフトウェアへの機能の追加・修正や、脆弱性の修正などがありますが、特に脆弱性の修正に関するものについては日々注視しておく必要があります。」
>
> 出典:総務省ホームページ（http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/security/）

上記の脆弱性に対する総務省の考えに倣い、弊社では、ソフトウェアを安全に使い続けていただくために、脆弱性対策としてソフトウェアを常に最新の状態に保つことが重要だと考えています。そのために弊社では、WebサイトにてSKYMENU Proを含む弊社製品の各種セキュリティ・脆弱性に関する情報をいち早く掲載し、皆さまが安全に製品をご利用いただけるよう努めてまいります。

脆弱性情報の公開方法について

弊社製品の脆弱性については、以下のWebページにて公開しています。

セキュリティ・脆弱性について ▶ **https://www.skygroup.jp/security-info/**

また、SKYMENU Proを含む、ソフトウェアの脆弱性などの情報は、JVN※1（https://jvn.jp/）にて公開されています。

※1 JVN（Japan Vulnerability Notes）とは、日本で使用されているソフトウェアなどの脆弱性関連情報とその対策情報を提供し、情報セキュリティ対策に資することを目的とする脆弱性対策情報ポータルサイトです。脆弱性関連情報の受付と安全な流通を目的とした「情報セキュリティ早期警戒パートナーシップ」に基いて、2004年7月よりJPCERTコーディネーションセンターと独立行政法人情報処理推進機構（IPA）が共同で運営しています。

2018年2月7日現在の情報で、予告なく変更される場合があります。最新情報は、Webサイト（https://www.skymenu.net/operation/）でご覧いただけます。